

高知県感染症発生動向調査（週報）

2024年 第47週 （11月18日～11月24日）

★県内での感染症発生状況

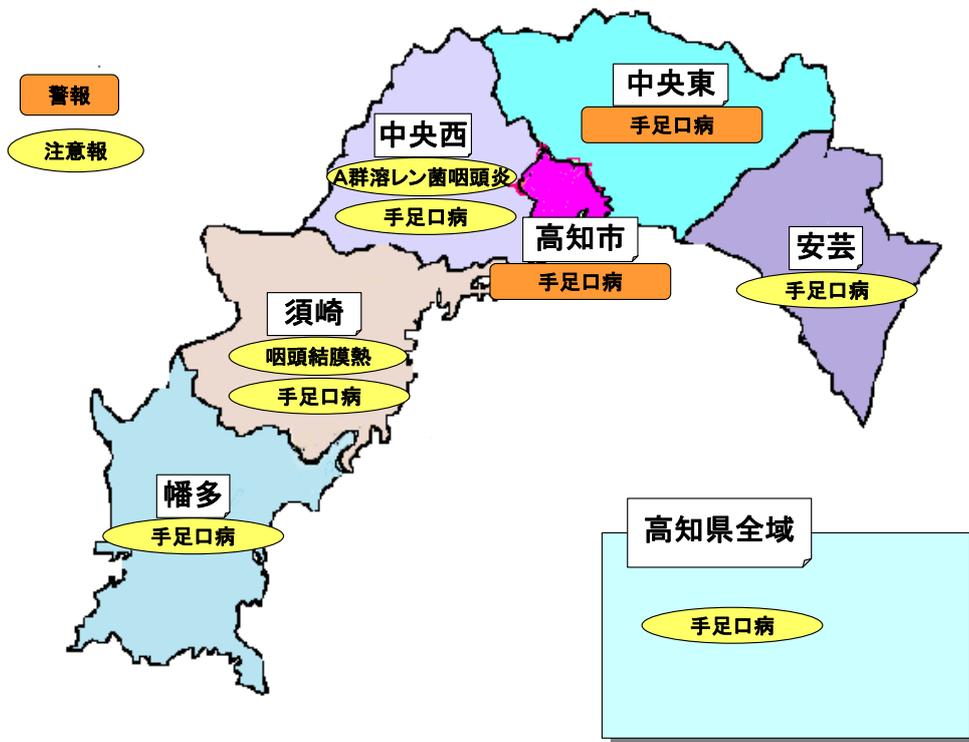
インフルエンザ・COVID-19 及び小児科定点把握感染症（上位5疾患）

疾病名	推移	定点当たり報告数	保健所管内別の傾向
手足口病	→	4.88	中央東、安芸で増加していますが、須崎、幡多、中央西で減少しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↘	2.32	中央西、高知市で増加していますが、須崎、幡多、安芸で急減、中央東で減少しています。
感染性胃腸炎	↘	1.52	須崎で急減、安芸、幡多で減少しています。
新型コロナウイルス感染症	→	1.20	中央西、中央東、須崎で急増していますが、幡多で急減、安芸で減少しています。
インフルエンザ	↗	0.80	中央西で急増、須崎、高知市、中央東で増加していますが、幡多、安芸で急減しています。

<推移の基準>

急増	↑	前週と比較し、2倍以上の場合	減少	↘	前週と比較し、0.5倍以上～0.8倍未満の場合
増加	↗	前週と比較し、1.2倍以上～2倍未満の場合	急減	↓	前週と比較し、0.5倍未満の場合
横ばい	→	前週と比較し、0.8倍以上～1.2倍未満の場合			

★地域別警報・注意報状況



★週報の発行日

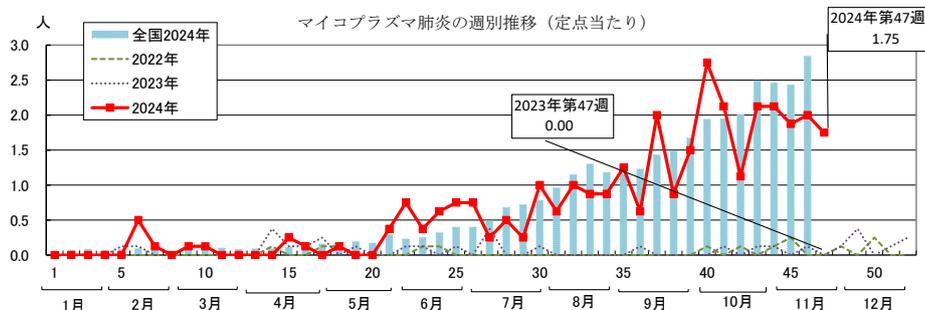
週報は、毎週「水曜日」の午後3時30分以降に発行しています。

ただし、「月曜日」「火曜日」「水曜日」が祝日の場合は、「木曜日」になります。

★気になる感染症

マイコプラズマ肺炎

第21週から増加傾向が継続し、第43週からは高止まりの状況が続いています。昨年の同時期と比較すると非常に多く、全国も同様の傾向です。第47週の報告すべてが14歳以下となっており、定点医療機関からのホット情報でも、安芸で2件、中央東で18件、高知市で20件、中央西で1件、須崎で9件、幡多で28件と多くの事例が報告されています。



●予防方法

- * 普段から手洗いすることが大切です。
- * 患者の咳から感染するため、咳エチケットを守りましょう。

●学校感染症

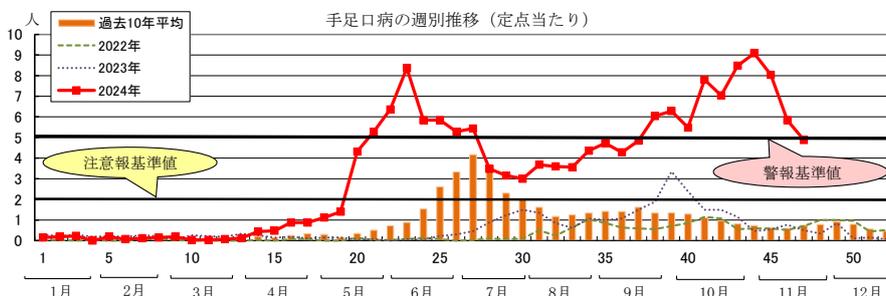
学校保健安全法 (同法施行規則第19条) では、学校で通常見られないような重大な流行が起こった場合に、その感染拡大を防ぐために、必要があるときに限り学校医の判断を聞き、校長が第3種の感染症として緊急的に措置を取ることができる感染症となっています。

手足口病

今週、最も届出が多かった手足口病は、通常3~5日の潜伏期において、口の中、手のひら、足の裏や足背などに2~3mmの水疱性発疹ができる疾病です。ほとんどは数日のうちに治りますが、ごくまれに髄膜炎や脳炎などを発症することがありますので、高熱や嘔吐、頭痛などがある場合は注意してください。

手足口病の原因ウイルスであるエンテロウイルスは、回復後も便中から検出されることもあるため、この病気にかかりやすい年齢層の乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園などでは注意が必要です。

全国でも、直近の5週間 (2024年第42週~第46週) でコクサッキーウイルスA16が87.5%と最も多く検出されており、次いでエンテロウイルス71が9.4%、エコーウイルスが3.1%となっています。複数のウイルスの出現が、今シーズンの長期流行の要因と推測されます。



【参考】厚生労働省ホームページ

手足口病 <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/hfmd.html>

●予防方法

- * 手洗いが大切です。流水と石けんでよく手を洗いましょう。
- * タオル・コップ等の共用、感染者との密接な接触は、避けましょう。
- * エンテロウイルスは、回復後も2~4週間、便から排出されることがあるので、特に食事の前、トイレの後の手洗いを徹底しましょう。

●学校感染症

学校保健安全法（同法施行規則第19条）では欠席者が多くなり、授業などに支障をきたしそうな場合など、「学校長が学校医と相談をして第3種学校感染症としての扱いをすることがあり得る病気」となっています。

ダニの感染症（つつが虫病・日本紅斑熱・SFTS）

ツツガムシに咬まれることによって感染する「つつが虫病」に注意してください。ダニの一種であるツツガムシの幼虫（0.2mm）が媒介する感染症で、高知県では、毎年秋から冬にかけて多く報告されています。（全てのツツガムシが病原体を持っているわけではありません。）

第47週は、中央東保健所管内から「つつが虫病」の発生届が1例ありました。

「日本紅斑熱」や「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」は、屋外に生息する比較的大型（吸血前で3～4mm）のマダニが媒介する感染症で、過ごしやすい季節になり野外での活動が多くなると注意が必要です。

マダニは、暖くなる春から秋にかけて活動が活発になり、感染のリスクが高まります。（ツツガムシ同様、全てのマダニが病原体を持っているわけではありません）。また、ネコやイヌなどの動物がSFTSウイルスに感染、発症した場合、その血液や唾液などの体液に直接触れることで感染する可能性があります。ペットの健康状態の変化に注意し、体調不良の際には、咬まれたり舐められたりしないように注意してください。必要な場合は動物病院を受診しましょう。また、ペットがマダニに咬まれないようダニ駆除剤を使用することも有効ですので獣医師に相談しましょう。

●予防方法

- マダニ、ツツガムシに「咬まれない」ことが予防策になります。
- 野山や畑などに出る時には、長袖・長ズボンで肌の露出を避けましょう。
- 虫除け剤（有効成分：ディート）も有効です。
- 飼っているネコやイヌが外で咬まれることもあります。ブラッシング等をこまめにしてマダニを持ち込まないようにしましょう。
- 体調不良のペットに触れたときは、手洗いを心がけてください。

●発熱等の症状が出た場合

- 野山に入って数日～数週間経過した後、発熱等の症状が出た場合は、医療機関を受診してください。
- 受診の際は、発症前に野山に立ち立ったこと（ダニに咬まれた可能性）を伝えてください。

●参考

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関するQ&A（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou19/sfts_qa.html

高知県衛生環境研究所 ダニが媒介する感染症

<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2024022700074/>

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2類	結 核	1	61	60歳代 男性	高知市
		1		90歳代 女性	
4類	つつが虫病	1	3	80歳代 男性	中央東
5類	侵襲性肺炎球菌感染症	1	18	70歳代 男性	高知市
	梅 毒	1		20歳代 男性	
		1		30歳代 男性	
		1		30歳代 男性	

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
47	手足口病	発疹	15	女	須崎	human parvovirus B19

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
46	手足口病	水疱, 口内炎	6	男	高知市	Human herpes virus 7

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
安芸	田野病院小児科	マイコプラズマ肺炎 2 例 (8 歳女、10 歳男)
中央東	高知大学医学部付属病院小児科	マイコプラズマ 2 例 (9 歳男女)
	早明浦病院小児科	マイコプラズマ肺炎 5 例 (4 歳女、6 歳女、7 歳男、11 歳男女) 手足口病 6 例 (6 か月~3 歳: 管内保育園) RS ウイルス感染症 2 例 (1 歳女、3 歳女)
	JA 高知病院小児科	手足口病 12 例 インフルエンザ A 型 3 例 溶連菌性咽頭炎 6 例 アデノウイルス咽頭炎 5 例 第 46 週: マイコプラズマ (Lamp 陽性) 11 例 (うち変異型 5 例)
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ感染症 10 例 (4 歳、6 歳、7 歳、8 歳 2 人、9 歳 3 人、11 歳 2 人) 溶連菌感染症 10 例 アデノウイルス咽頭炎 2 例 COVID-19 2 例 インフルエンザ A 型 6 例 カンピロバクター+病原性大腸菌 (血清型不明) 1 例 (18 歳)
	三愛病院小児科	マイコプラズマ 8 例 (3 歳女、7 歳女、9 歳男、9 歳女 2 人、10 歳女、11 歳男、12 歳男) アデノウイルス咽頭炎 1 例 (2 歳男)
	福井小児科・内科・循環器科	伝染性紅斑 2 例 溶連菌感染症 2 例 手足口病 8 例 水痘 1 例 (3 歳女: ワクチン 2 回済) COVID-19 1 例
	ふないキッズクリニック	マイコプラズマ感染症 1 例 (10 歳女)
	細木病院小児科	咽頭結膜熱 3 例 溶連菌感染症 11 例 手足口病 8 例 マイコプラズマ肺炎 1 例
中央西	くぼたこどもクリニック	インフルエンザ A 型 6 例 溶連菌 8 例
	日高クリニック	マイコプラズマ気管支炎 1 例 (8 歳男)
須崎	もりはた小児科	手足口病 8 例と減少傾向 インフルエンザ A 型 11 例増加 マイコプラズマ 9 例 (7 歳 2 人、9 歳 2 人、11 歳 3 人、14 歳、15 歳)

保健所	医療機関	情報
幡多	こいけクリニック	マイコプラズマ肺炎 8 例 (1 歳男女、2 歳女、6 歳男、7 歳女、11 歳女、12 歳男、14 歳男)
	さたけ小児科	マイコプラズマ肺炎 20 例 (1~13 歳) 手足口病 8 例 (2~9 歳)

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1 高知県保健衛生総合庁舎2階
TEL：088-821-4961 FAX：088-821-4696

※この情報に記載のデータは 2024 年 11 月 25 日現在の情報により作成しています。調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがありますが、その場合は、週報上にて訂正させていただきます。

★高知県感染症情報 疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報(55定点医療機関)

第47週 令和8年11月19日(月)～令和8年11月24日(日)

高知県衛生環境研究所

定点名 (定点数)	保健所 疾病名	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(46週)	高知県(47週末累計)	全国(46週末累計)
										()	R6/1/1～R6/11/24	R6/1/1～R6/11/17
インフルエンザ (COVID-19)	インフルエンザ		3	9	9	13	1	35 (0.80)	23 (0.52)	9,309 (1.88)	9,746 (221.50)	1,206,872 (244.85)
	新型コロナウイルス感染症	2	14	17	7	1	12	53 (1.20)	60 (1.36)	9,406 (1.90)	14,596 (331.73)	1,475,576 (299.37)
小児科 (25)	咽頭結核熱		1	5		2		8 (0.32)	7 (0.28)	842 (0.27)	444 (17.08)	92,201 (29.46)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		8	31	12	4	3	58 (2.32)	79 (3.16)	7,173 (2.29)	3,428 (131.85)	449,309 (143.55)
	感染性胃腸炎	6	6	21		4	1	38 (1.52)	48 (1.92)	9,968 (3.18)	3,099 (119.19)	574,546 (183.56)
	水痘		3	1				4 (0.16)	()	650 (0.21)	138 (5.31)	22,891 (7.31)
	手足口病	6	32	55	6	8	15	122 (4.88)	146 (5.84)	13,079 (4.17)	4,026 (154.85)	629,158 (201.01)
	伝染性紅斑			6				6 (0.24)	7 (0.28)	1,742 (0.56)	40 (1.54)	16,189 (5.17)
	突発性発疹	1	1	5	1	1		9 (0.36)	5 (0.20)	704 (0.22)	298 (11.46)	36,686 (11.72)
	ヘルパンギーナ	1	1					2 (0.08)	6 (0.24)	298 (0.10)	683 (26.27)	73,950 (23.63)
	流行性耳下腺炎							()	()	96 (0.03)	23 (0.88)	5,797 (1.85)
	RSウイルス感染症		2				1	3 (0.12)	9 (0.36)	805 (0.26)	1,440 (55.38)	116,746 (37.30)
眼科(3)	急性出血性結膜炎							()	()	11 (0.02)	()	564 (0.81)
	流行性角結膜炎			2				2 (0.67)	1 (0.33)	345 (0.49)	20 (6.67)	17,226 (24.82)
基幹 (8)	細菌性髄膜炎							()	()	16 (0.03)	10 (1.25)	462 (0.96)
	無菌性髄膜炎							()	()	19 (0.04)	3 (0.38)	676 (1.41)
	マイコプラズマ肺炎		2	2			10	14 (1.75)	16 (2.00)	1,363 (2.84)	261 (32.63)	16,599 (34.58)
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)							()	()	2 ()	2 (0.25)	51 (0.11)
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)							()	()	2 ()	12 (1.50)	287 (0.60)
計 (小児科定点当たり人数)	16 (7.50)	73 (10.70)	154 (15.63)	35 (13.50)	34 (13.50)	42 (6.38)	354 (12.00)			55,830	38,269 (1077.04)	4,735,786
前週 (小児科定点当たり人数)	23 (10.25)	67 (10.47)	161 (16.12)	26 (12.00)	49 (22.25)	81 (14.01)		407 (14.16)				

注 () は定点当たり人数。

高知県感染症情報(55定点医療機関)定点当たり人数

第47週

定点名 (定点数)	保健所 疾病名	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(46週)	高知県(47週末累計)	全国(46週末累計)
										()	R6/1/1～R6/11/24	R6/1/1～R6/11/17
インフルエンザ (COVID-19)	インフルエンザ		0.30	0.64	2.25	3.25	0.13	0.80	0.52	1.88	221.50	244.85
	新型コロナウイルス感染症	0.50	1.40	1.21	1.75	0.25	1.50	1.20	1.36	1.90	331.73	299.37
小児科 (25)	咽頭結核熱		0.17	0.56		1.00		0.32	0.28	0.27	17.08	29.46
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.33	3.44	6.00	2.00	0.75	2.32	3.16	2.29	131.85	143.55
	感染性胃腸炎	3.00	1.00	2.33		2.00	0.25	1.52	1.92	3.18	119.19	183.56
	水痘		0.50	0.11				0.16		0.21	5.31	7.31
	手足口病	3.00	5.33	6.11	3.00	4.00	3.75	4.88	5.84	4.17	154.85	201.01
	伝染性紅斑			0.67				0.24	0.28	0.56	1.54	5.17
	突発性発疹	0.50	0.17	0.56	0.50	0.50		0.36	0.20	0.22	11.46	11.72
	ヘルパンギーナ	0.50	0.17					0.08	0.24	0.10	26.27	23.63
	流行性耳下腺炎									0.03	0.88	1.85
	RSウイルス感染症		0.33				0.50	0.12	0.36	0.26	55.38	37.30
眼科(3)	急性出血性結膜炎									0.02		0.81
	流行性角結膜炎			2.00				0.67	0.33	0.49	6.67	24.82
基幹 (8)	細菌性髄膜炎									0.03	1.25	0.96
	無菌性髄膜炎									0.04	0.38	1.41
	マイコプラズマ肺炎		2.00	0.40			10.00	1.75	2.00	2.84	32.63	34.58
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									0.25		0.11
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)									1.50		0.60
計 (小児科定点当たり人数)	7.50	10.70	15.63	13.50	13.50	6.38	12.00			1077.04		
前週 (小児科定点当たり人数)	10.25	10.47	16.12	12.00	22.25	14.01		14.16				

病別年次報告数推移グラフ(インフルエンザ/COVID-19定点・小児科定点・眼科定点)

高知県感染症情報 疾病別年次報告数推移(2024年 第47週)

